

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 朝倉市の快適な生活環境の整備（防災・安全）				
計画の期間	平成28年度～平成30年度（3年間）	交付対象	朝倉市		
計画の目標	下水道の改築により、生活環境及び公共用水域の水質保全を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。				
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 下水道施設の改築工事（長寿命化含む）実施率を0.0%（H28）から100.0%（H30）に向上させる。 下水道施設のストックマネジメント策定率を0.0%（H28）から100.0%（H30）に向上させる。 				
定量的指標の定義及び算定式	$\text{改築工事（長寿命化含む）実施率（\%）} = \frac{\text{（改築工事実施施設数（箇所））}}{\text{（改築工事を実施すべき施設数（箇所））}}$ $\text{ストックマネジメント策定率（\%）} = \frac{\text{（ストックマネジメント実施施設数（箇所））}}{\text{（ストックマネジメントを実施すべき施設数（箇所））}}$		定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H28当初） 中間目標値 最終目標値（H30末） 0.0% - 100.0% 0.0% - 100.0%	備考	
全体事業費	合計（A+B+C）	250 百万円	A 250 百万円 B 0 百万円 C 0 百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	0.0%

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考
											H28	H29	H30			
A228-7	下水道	一般	朝倉市	直接	朝倉市	処理場	改築	朝倉中央浄化センター水処理改築	水処理設備改築	朝倉市					230	長寿命化
A228-8	下水道	一般	朝倉市	直接	朝倉市	処理場・管渠	改築	下水道施設	ストックマネジメント計画の策定	朝倉市					20	
合計												250				
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考	
										H28	H29	H30				
合計												0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	備考	
										H28	H29	H30				
合計												0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	・朝倉中央浄化センターにおいて計画的に改築更新事業を行った。				
II 定量的指標の達成状況	指標①（改築工事実施率）	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成
		最終実績値	100.0%		
	指標②	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成
		最終実績値	100.0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）					

3. 特記事項（今後の方針等）

平成28年度から平成30年度までの3年間で社会資本総合整備計画（防災・安全）による下水道事業を行い、定量的指標を達成することが出来た。今後もストックマネジメントにより下水道施設を計画的かつ効率的に管理し、安全で安心して暮らせる生活環境の確保に取り組んでいく。

社会資本整備総合交付金（図面）

計画の名称	1 朝倉市の快適な生活環境の整備（防災・安全）	交付対象	朝倉市
計画の期間	平成28年度～平成30年度（3年間）		

